

吹田市議会 すいた市民自治 〒564-8550 大阪府吹田市泉町1丁目3番40号
TEL:06-6384-1231 (代表) E-mail: info@shimin-jichi.net URL: http://shimin-jichi.net

「すいた市民自治」会派は「市民が主役の社会」の実現をめざし、活動してまいります。

代表質問項目

- 施政方針から
財政非常事態宣言と現状の認識 / 「三つの維新」
／教職員人事権の移譲
- 固定資産税と政策との連携
- 中小企業円滑化法の延長や信用保証協会の
- 議案第 56 号「吹田市自然体験交流センター条例の
一部を改正する条例」
- 議案第 58 号の和解と今後の基幹系システムの再構築
- 里道など市移管財産を始め、行政財産、
- 普通財産の現況調査
- 市土地開発公社
- 吹田市地域防災計画の見直し

- 大学コンソーシアム
- 障がい者施策
- 有用微生物による小学校トイレ消臭

個人質問項目

- 予算編成過程の公表
- 交通不便地・買い物弱者対策
- 環境配慮行動推進のための施策と
環境モニター制度
- 市有建築物保全システム
- 赤ちゃんの駅

「すいた市民自治」会派議員からのメッセージ



「いけぶち佐知子」は、
「未来にまっすぐ 市政にまっすぐ」
をモットーに、下の基本理念のもと、
市民自治を目指して、
まっすぐに取り組んでいます。



安心して暮らせる町、その原点は平和です。
戦後の日本を育んできた「平和」と「自由」、
そして「民主主義」を大切にしていきます。
安心して暮らせる町「吹田市」
その実現を目指した「5つの約束」です。

いけぶち佐知子

- ☀ 子どもも大人も、女性も男性も
一人ひとりが大切にされる社会を
- ☀ 安心して子どもを産み育て安心して
老いることのできる地域を
- ☀ 行政主導のまちづくりから
市民が真ん中のまちづくりへ
- ☀ 環境・歴史文化と共生し、都市景観を
"育てる・創る"持続可能なまちづくり
- ☀ 市民の目線で行財政の
無理、無駄チェック
日々の活動を発信しています。



ブログもどうぞ

<http://blog.goo.ne.jp/gogonet21/>

西川たけお

- ☀ 市財政の健全化を強く提言していきます
人口減少時代に適合した組織のスリム化をはかります。
- ☀ 徹底した市政へのチェックを行います
今必要なこと、将来のために必要なこと、を
「選択と集中」で明確にします。
- ☀ 開かれた議会の実現に努めます
「知る権利」から「参加・参画する権利」へと
推し進めます。
- ☀ 地域や市民の声を伝えます
生活弱者が安心して暮らせる施策を充実します。
- ☀ 故郷といえる町づくりをします
今ある自然を大切に、地域ぐるみで次代に伝えます。



ブログもどうぞ

<http://ameblo.jp/nishikawatakeo/>

7月議会代表質問（西川たけお）

財政非常事態宣言について（施政方針）

質問 東日本大震災以来、日本自体が非常事態にある。過度な歳出の切り詰めは財政再建に悪影響を及ぼす。また、市民生活は明らかに以前に比べて悪化している。事業見直しの方針と合わせて認識を問う。

回答【政策推進部長】 歳入の確保も更なる取組をし、歳出に偏らないように努める。事業見直しでは、サービスの質的向上と最適化を基本に、生活への影響を最小限になるよう配慮する。

公務員改革について（施政方針）

質問 「外郭団体へのあっせん」や「わたり」の廃止は賛成だが、外郭団体が任意に退職者を採用するのは構わないのか。また、昇進昇格や適切な職務評価の指標が必要ではないか。

回答【総務部長】 あっせん廃止では採用を公募にしてもらうように進める。昇任昇格や職務評価の指標については、人事・給与制度改革研究会で議論していく。

土地開発公社について

質問 経営改善計画の5カ年が昨年度で終わった。土地処分の進捗は、また、公社の存廃についてはどう判断されたか。

回答【財務部長】 面積で約9千㎡、簿価で約

25億円の処分をした。

【市長】 土地開発公社については、長期保有土地などの課題について解決を図り、将来的な方向について早期に判断したい。

地域防災計画の見直しについて

質問 震災など非常時に最低限必要な業務量と職員の確保はどうなっているか。地域防災計画では、「津波」「原発事故」について見直しが必要では、また、防災会議には女性や障がい者も入れるべきではないか。

回答【政策推進部長】 災害時には、相当な業務量になる。職員自身が被災していることも想定しながら、対応できるように考えたい。津波については、府の地域防災計画の見直しを注視し、本市の防災計画を修正する。放射能汚染については、万が一の事故では広域被害になりうる。国や府の動向を注視していく。防災会議に、女性や障がい者の意見が反映されるよう考えたい。



7月議会個人質問（いけぶち佐知子）

政策や予算など意思決定過程の公開

質問 経営戦略会議など開催状況と結果概要がHPで公開されているが、ぜひ議事録も公開してはどうか。また、予算編成過程についても公開してはどうか。

回答【市長】 重要な意思決定過程は、本来オープンにすべきと考えている。議会の

理解が得られるならば経営戦略会議は公開したい。また、予算編成過程も公開したい。会議自身をオープンにするので、当然、議事録も公開する。予算編成の議論の場に市議会議員の皆さんも参加いただいてはどうかと考えている。

公共施設(市有建築物)の仕分けが必要

質問 公共施設最適化方針の大枠を今年度中に定め、最適化計画(保全整備計画)を平成25年度に策定すること。公共施設(資産)は保有するだけでなく、民間施設を借りたり、PFI(注)にしたりすることもできる。現在の公共施設を保全整備するもの、しないものに仕分けしてはどうか。また、最適な運用管理のための組織体制が必要ではないか。

回答【市長】 「行政の維新プロジェクト」において、公共施設最適化の工程や取組

み内容について議論を進めている。公共施設の最適化は大変重要な課題であるので、有識者の意見や他市の事例等を参考にし、必要な推進体制について、今年度中をめどに検討していきたい。

注)

「PFI (Private Finance Initiative : プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)」とは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う新しい手法。南千里駅前公共公益施設はPFIにより建設中。

楽に外出できる住みやすいまちにしたい

質問 市内の公共交通は他市に比べ多いほうだが、地域によるバラつきがある。高低差があるのに道路幅が狭く、民間バスも福祉巡回バスも通っていない地域がある。一定額以上の買い物をすると駐車券をサービスしてくれるように、店舗や商店街がコミュニティバスで買い物に来た人にバス乗車券をサービスする仕組みを取り入れ、買い物弱者解消と商業活性化と組み合わせた実証実験をしてはどうか。

回答【産業労働にぎわい部長】 茨城県土浦市では買い物弱者支援コミュニティバス事業を実施している。これは、商業関係者が中心となって設立したNPO法人、経済産業省の支援を受け、バス運行会社と連携し、地域通貨も導入した、買い物客のニーズに合致した事業である。先進事例を研究し関係部局と検討を進めていきたい。



市交際費の支出基準と用途の公開が実現

6月臨時議会で市長交際費の廃止の提案があった。これまで市長交際費として支出してきた飲食を伴う懇親会会費を市長の自費で賄うことは当然のことである。今後は、市交際費の支出基準を明確にし、支出結果を市民に見えるように公開し、納税者である市民から

の批判にも耐えられる公正性透明性のある交際費としてはどうか、と質問した。本会議および財政総務委員会での質疑の結果、市交際費の支出基準の明確化と支出結果とともにホームページに公開するとの答弁を得ることができた。

市交際費は5月分から市のホームページに掲載

http://www.city.suita.osaka.jp/home/sityoshitu/_42099.html

市長の給料、期末手当、退職手当の減額

市長に関する条例は一会派を除き賛成多数で可決したが、副市長以下特別職に関する条例は次の議会まで継続となった。

すいた市民自治は市長に関する条例について以下の意見をつけて賛成した。

○大阪維新の会の政策である「市長給料の30%カット」「市長退職金を半額にする」を訴え当選した市長が、選挙公約を実現するために条例提案したことは理解する。

○会の公認を受けたとか、現在も会の顧問であるとかは井上さん個人としての立場である。市長の給料や退職手当は他の特別職の給料や退職手当、また一般職員の給料等にも関係があるので、吹田市の政策を考えるときには、公人としての吹田市長として考えていただきたい。

○現在、プロジェクトマネジメント会議において、一般職の給料等について公務員制度

改革の一つとして議論しているが、特別職の給料等については対象外である。特別職についても同様にその額が適正について検討すべきである。

○特例を設ける条例提案ではなく、制度に則って特別職報酬等審議会を開き、給料、期末手当、退職手当だけでなく地域手当、役職加算についても議論することを強く要望する。

<参考>

削減前の市長給料は、給料月額105万円×地域手当12%=117.6万円。期末手当(3.9ヵ月)は117.6万円×役職加算20%×3.9≒550万円。合わせて年間約1,961万円。また削減前退職手当は105万円×58/100×48ヵ月≒2,923万円。

委員会等の所属が決まりました

いけぶち

議会運営委員会委員、財政総務委員会委員、都市整備防災対策特別委員会委員、議会改革特別委員会委員、医療審議会委員、福祉審議会委員

西川

建設委員会委員、吹田操車場跡地等利用対策特別委員会委員、議会広報委員会委員長、都市計画審議会委員、環境審議会委員

議会や市政について、皆様からのご意見をお待ちしています。